



受賞の感想

宮 嶋 好
たかし

早春百花に魁て、香雲天下に擲引く如月の佳日水戸三の丸統計館に表彰の式が行われるに当り、選ばれてその席に列し親しく知事殿の慈愛溢るる訓諭を拝聴出来ました事は、一身の光榮と名譽これより大なるはなく唯々感激して言葉もありません。これも偏に統計主任殿や先輩各位皆様の御指導御鞭撻の賜と深く感謝する次第でございます。席上思付くまま次のような拙作一首を情覧に供しました。

久方の春の光りもなこやかに

梅咲き薫る花の一むれ

尚2日の後知事宛に答辭を送りまして一層斯業に精勵する事をお誓い申し、又拙作一首を贈りました。

久方の春の光りに恵まれて

匂こほるる榊の一枝

それにつけても想起される事は、去る昭和5年1月時の東村統計主任塚原氏が1里の路をわざわざ訪ね来られ「この部落で君の外には頼む人はありませんからどうか統計の仕事をやつてもらいませんか」と懇ろに頼まれましたので、統計調査員を引受けましたが、農林統計規則書を手にして驚いてしまいました。あまりにもむづかしいので出来るだろうかと疑いましたが、男として一旦受合つた以上塚原氏に恥をかかしてはいけな。い。「うき事のおこの上に積れかし限りある身の力ためさむ」と言

う歌を思出して、勇猛心を振起し、一生懸命立派にやつて見ようと決心致しました。

それで先ず第一に、規則書をよく読んで頭に入れる事第二に成るべく早く準備にとりかかる事、第三に不明なる点は自分勝手な解釈をしないで主任によく尋ねる事、打合せには必ず時間通り出席する事等を心に堅く誓い、今でもこれを実行して居ります、それで役場より「用意周到」なるあだ名を貰つた事もありました。

それから3ヶ年程経て或る日役場に呼ばれて、「君の統計を満3ヶ年役場で検算して見たが一つも間違つていなかったので県の方へ表彰方を申請したが3年位では表彰の対象にはならぬ」とはねられた、との事でした。それから「統計の神様」という誠に有難いあだ名を頂きました。

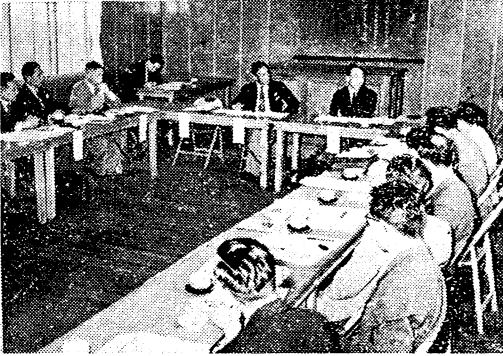
その後昭和12年支那事変の始まつた年までやりまして一時止めている内に、東村は土浦市に合併となり、又昭和17年3月に土浦市役所より頼まれて又やる事となり、今日に至りました。去る昭和27年1月には市長さんの表彰を受けまして、この度は県より表彰を受け、誠に面目をほどこしました。今後も前記の3ヶ条は堅く守り一層精勵して立派な統計を作つて行きたいと思つて居ります。終りに統計関係の皆々様の御健祥をお祈り致します。
(筆者は土浦市小山田町の統計調査員)

天然色スライド〔統計のすがた〕完成!!

昨年夏以来茨城県調査統計モデル市町村連絡協議会において撮影、編集などの諸準備をつづけて来た天然色スライド〔統計のすがた〕がこのたび完成しました。

このスライド(幻灯)は統計思想の普及と調査統計技術の改善向上を図るために県内の模範的市町村をモデルとして、統計の意義や統計と生活の結びつきなどを中心に50場面をまとめたものであります。特にこれは学校及び青年、婦人団体などの社会教育用として高く評価されるものと思います。なお観賞御希望の向は茨城県総務部調査課企画資料係又は地方事務所調査課へ御連絡下さい。

統計主管課長会議開かる



昭和30年度第1回の関東甲信静ブロック統計主管課(部)長会議が去る5月6日午前10時より県統計館において、統計基準部の後藤企画課長及び各県部課長20余名が出席開催されたが、その経過の概要は次の通りである。

会議は先づ本県の柏原課長の開会のことばに始まり、次いで本県の木村総務部長が「近代社会における経済、社会情勢には統計が大きい価値を持つており、統計のないところに文化はない。今や統計の発展の度合がその国の発展の尺度となつているとき、本年度最初のブロック会議が当地において開かれましたことは、大変意義の深いことであります」という趣旨の歓迎あいさつを行った。更に統計基準部後藤企画課長から「本年は国勢調査や就業実態調査、国富調査などの大きな調査が行われることになり、大変多忙な年となることでしょうから、ますます中央、地方を通じて連絡を緊密にして参りたいと思います。従来は会議はややもすれば、形式や時間に追われるために、じっくり物事を掘下げて御研究、御協議願うことがなかなか出来ませんでした。本日は時間も十分恵まれ、準備も何かと整つておられるようですから大いに皆さん方の御意見を伺いたい」という趣旨のあいさつがあつて、直ちに本県の柏原課長が議長となり議事に入った。各都県の提案事項は次のとおりである。

1. 昭和30年国勢調査の臨時職員給の措置について。(東京都中島部長説明)
2. 昭和30年国勢調査にともなう屋間人口調査について。(東京都中島部長説明)
3. 第6回統計大会における議題の提出について。(東京都中島部長説明)
4. 経済審議庁所管国富調査について。(埼玉県渡辺課長説明)

5. 労働省所管就業実態調査について。(埼玉県渡辺課長説明)
6. 国勢調査の結果の早期利用について。(千葉県柏原課長説明)
7. 住民登録人口異動報告について。(千葉県柏原課長説明)
8. 関東甲信静統計教育研究協会について。(東京都中島部長説明)
9. 関東甲信静ブロック統計主管課長会議の定例会の回数変更について。(東京都中島部長説明)

なお審議の結果、第一に国勢調査の結果公表を速かにして、早期に結果を利用出来るようにしてもらいたいこと。第二は住民登録人口異動報告調査経費の増額措置を講じてもらいたいことなどを、総理庁統計局長に対して要望することを万場一致で決定した。

会議出席者名簿

(順不同)

行政管理庁統計基準部	企画課長	後藤正夫
栃木県	課長	近藤堅平
	主事	臼井利平
群馬県	課長	滝沢覚三
	統計主事	土屋忠雄
埼玉県	課長	渡辺恒光
	係長	井上武
千葉県	課長	柏原栄
	統計主事	伊達良民
東京都	部長	中島義平
	主事	安達二郎
神奈川県	課長	小林正次
	主事	矢口保
山梨県	課長補佐	橋田美男
	主事	山下武義
長野県	課長	青山満夫
	主事	吉池平三
静岡県	課長	大村游男
	課長補佐	原崎武雄
茨城県	総務部長	木村凡夫
	課長	柏原誠
	課長補佐	山中平守
	主事	小島清治
	〃	足立彪



(統) (計) (用) (語) (の) (解) (説)

〔**パリティー指数**〕 パリティーとは〔均衡〕の意味で、米価、麦価などを決める場合に、農家の購入する肥料、農具、日用品などの価格と、ある基準年次(現在は昭和25、6年)における比率と同じ割合に、つり合いのとれた価格を求めようとするのがパリティー計算方式である。この方式で算出された指数を俗にパリティー指数という。ただこの方式によると単なる物価の変動だけが反映されて、その時の生活水準とか、経済的、社会的事情は全く考慮されないので、生産費価格を主張する農民側と常に対立するのである。

〔**エンゲル係数**〕 家計費全体の内に占める食糧費の割合をいい、この割合が少いほど理想的なものとしていられる。この名はドイツの統計学者エンゲルが明治9年にエンゲルの法則(所得の多い階層ほど全生計費のうちに占める食糧費の割合が少く、逆に所得の少い階層ほど食糧費の割合が大き)を発見したことによる。わが国でも戦前は4~5人家族の標準所得層で35%を前後していたが、戦後65%まで上昇し、最近ではインフレの停止と物価の横バイから約50%に低下しているようである。

〔**上位平均**〕 比例数を2個平均する場合をいう。平均方

法には算術平均、幾何平均などがあるけれども算術平均の場合は誤りを生ずるおそれがある。なるべくなら幾何平均をすることが合理的である。

〔**季節指数**〕 時系列の季節変動を表現する方法の内、各季節における典型値を季節変動なき場合の系列値に対する百分比で示したもの。従つて12ヶ月の各季節指数の平均値は常に100となるわけである。

$$\text{季節指数} = \frac{\text{季節典型値}}{\text{総季節典型値}} \times 100$$

たとえばある野菜の価格が1月の季節典型値10円50銭、1年間の平均(総季節典型)値が7円50銭であるとすれば、

$$\text{1月の季節指数} = \frac{10\text{円}50\text{銭}}{7\text{円}50\text{銭}} \times 100 = 140 \text{である。}$$

〔**生産財**〕 生産物の内直接消費の対象にはしないで、更に物の生産に使用されるものをいう。たとえば機械、鉄鋼、石炭(原料用)など。

〔**消費財**〕 生産物の内直ぐに消費される食料や、衣料、日用雑貨品などの生活必需品的なものをいう。但し米国では自動車、家具、電気洗濯機などを耐久消費財と呼んでいる。

編 集 室

◎先般県より昭和29年度調査統計功労者として、表彰された土浦市の統計調査員宮崎好氏より受賞の感想文を寄せられたので、早速本号に掲載しました。

◎昨年11月に行われたアメリカの中間選挙の舞台裏の話として、共和党と民主党の失業統計をめぐる角逐があったそうであるが、やはり〔富める国アメリカ〕でも失業問題は相当大きいらしい。10月の失業者数の推計速報は2,741,000人(前月より358,000人減)であるのに対し、一方雇用統計の方では、依然として62,141千人を殆んど動かかなかつたそうである。これによると失業者

は減つても、就業者は少しも増加しないことになり、大きな疑問が持たれるのである。やはりどこの国でも失業統計にはいろいろ難しさがあるようである。(この数字は統計情報第4巻第1号より抜す)

◎5月の節句も過ぎれば、海の色も日増しに明るく美しくなつて来る。あたかも青畳を敷いたように、よく風いだ初夏の海は誠にのどかである。また雨雲の低く垂れた五月空の下、荒磯へ打寄せる太平洋の怒濤は壮大。何れも海的情緒に溢れた風景といえるであろう。でここに本号は由緒ある磯原海岸の写真を表紙へ掲載して見ました。

回 統 計 だ よ り

- 4月26、27日……関東甲信静ブロック個人商工業調査及び臨時家計調査事務打合会議が栃木県庁において開催された(出席者は県より深沢、長島両主事、水戸市役所より白井主事)
- 5月6、7日……関東甲信静ブロック地方統計主管課長会議が本県の統計館において開催された。
- 5月9日……定例地方事務所調査課長会議を統計館において開催。
- 5月11日……定例各市統計主任会議を統計館において開催。



近着主要統計書目録

(昭和30年1月7日から3月7日まで)

書 名	発行所 年 月 日	書 名	発行所 年 月 日
工業統計表	通産省調査統計部 昭和26年	工業統計表(第3巻)	通産省調査統計部 27年
繊維統計年報	// // 28年	// (総括編)	// 28年
住民登録人口移動報告速報	総理府統計局 29年7.8.9月	個人商工業経済調査結果報告書	兵庫県総務部文書統計課 昭和28年度
事業統計	日本専売公社水戸地方局 昭和28年度	本県の農林水産業生産指数	鳥取県統計企画課 昭和9年~28年
青森県農業基本調査結果書	青森県総務部調査課 昭和28年	業務年報	茨城県農事試験場 27年度
神奈川県勢要覧	神奈川県総務部統計調査課 昭和29年版	特別参観データの彙	//
県民所得推計報告	// // 28年	茨城県の土性	//
工業調査報告	// // 29年	農林水産業調査結果報告	東京都総務局統計部 昭和29年
昭和29年事業所統計調査結果速報	//	学校基本調査報告	// // 29年度
農業観測VI	農林省 昭和29年下半年	個人商工業経済調査結果報告	総理府統計局 29年7月~9月
愛知統計季報	愛知県総務部統計課 昭和29年11月	昭和28年工業統計表(総括編)抜粋	中小企業庁公報課
北海道林業統計	北海道林務部 昭和27年度	専売事業の概要	日本専売公社水戸地方局 29年
機械統計期報	大阪府総務部統計課 昭和29年第2期	海面漁業浅海養殖漁獲統計表	農林省統計調査部 28年
石川県統計書	石川県統計課 昭和28年版	奈良県鉱工業生産指数	奈良県総務部調査課
長崎県勢要覧	長崎県総務部統計課昭和29年版	鉱工業生産指数	通産省調査統計部昭和25年基準
全国年令別人口の推計	総理府統計局 昭和29年10月1日現在	香川県県民所得推計結果	香川県総務部統計課
農家経済調査報告	農林省統計調査部 昭和27年度	家計資指標、労働関係指標	宮崎県
国税庁第78回統計年報	国税庁 昭和27年度	東京郵政年報	東京郵政局 昭和28年度
茨城の教育費	茨城県教育庁調査課 昭和28年会計年度	農村青少年就業実態調査第二次結果報告書	栃木県総務部統計課
時事年鑑	時事通信社 昭和30年	民間給与実態調査結果表	国税庁長官官房総務課28年分
地方自治年鑑	// 昭和29年版	農家経済動態調査	福島県農家経済研究所 29年上半年
鹿児島県県民所得調査	鹿児島県総務部統計課昭和28年	水産業式調査結果表	農林省農林経済局統計調査部 28年度
福岡県統計年鑑	福岡県総務部統計課 昭和26年	国際連合貿易統計年鑑	国際連合統計部 1953年
運輸統計季報	// // 28年	統計分析VI	通産省調査統計部
運輸統計季報	運輸省 第5巻第3号	生産県民所得推計報告	兵庫県総務部文書統計課28年度
統計から見た県勢の歩み	群馬県統計課	農業総合研究	農林省農業総合研究所
農業総合研究	農林省農業総合研究所 第5巻第1号	山梨県農業基本調査結果報告	山梨県総務部統計課 28年10月1日現在
農業総合研究所年報	// 昭和6年4月より27年3月まで	岩手県農林水産業生産指数	岩手県総務部統計課 明治16年~昭和23年
茨城県農林業の現勢	茨城県農林部農政審議室	学校衛生統計抽出設計の大要	文部省調査局統計課 30年度
都市住宅の現状	総理府統計局	学校衛生統計報告書	// 23年度
日立評論	日立製作所多賀工場	東京地方鉄道要覧	東京鉄道管理局 28年度
中小工業生産動態統計四季報	通産省調査統計部 昭和29年7月~9月	経済白書	北海道 30年版
昭和28年度国民所得報告	経済審議庁		